

# 令和4年度 第11回全体庁議（10月4日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(1) 第4次帯広市食育推進計画（骨子案）について[農政部]
----	-------	--------------	--------------------------------

## ■ 提案・報告の趣旨

総合的な食育の推進に向けて策定した第3次帯広市食育推進計画(平成29年度～令和4年度)が、令和4年度で計画の最終年度を迎えるため、第4次帯広市食育推進計画の策定に向け、骨子案を作成したことから、10月17日に開催される経済文教委員会に報告するもの。

## ■ 提案・報告の主な内容(概要)

### 1 計画策定の趣旨

国は、平成17年に「食育基本法」を制定した後、平成18年に「食育推進基本計画」を策定したことを踏まえ、帯広市においても、総合的な「食育」を進めることを目的として、平成19年に帯広市食育推進計画を策定し、現在、第3次帯広市食育推進計画により、各種取組を進めている。これまでの取組により、食育推進計画において設定しているいくつかの指標が改善するなど、一定の成果が表れているものの、市民全体の朝食欠食の増加や食育への無関心層の増加など依然として課題がある。そのため、更なる市民の心身の健康の増進や地域の活性化に向けて、「第4次帯広市食育推進計画」を策定するもの。

### 2 計画の位置付け

帯広市食育推進計画は、「食育基本法」第18条に基づく市町村食育推進計画と位置づけ、総合的な指針として、現在、制定に向けて作業が進められている(仮称)帯広市食育推進条例に基づき策定する。また、「地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律」で定める地域の農林水産物の利用の促進についての計画としても位置づけるもの。

### 3 計画の期間

令和5年度から令和9年度までの5年間

### 4 食育をめぐる現状と課題

- (1)市民全体の朝食欠食の増加
- (2)若い世代の食生活の乱れや栄養バランスの偏り
- (3)食育への無関心層の増加
- (4)新型コロナウイルス感染拡大や世界情勢の変動に伴う食に対する関心の高まり

### 5 目指す姿・施策の体系

目指す姿の実現に向けて、3つの基本方針のもと、4つの施策の展開を意識した取組を進める。

## ■ 今後のスケジュール

- ・令和4年10月17日 経済文教委員会へ報告（骨子案）
- ・令和4年10月 第3回庁内策定委員会
- ・令和4年11月 経済文教委員会へ報告（原案・概要版報告）
- ・令和4年11月 パブリックコメント
- ・令和5年2月 経済文教委員会へ報告（最終案）
- ・令和5年2月 第4回庁内策定委員会
- ・令和5年2月 計画策定

## ■ 審議結果

- ・同内容で、10月17日経済文教委員会へ報告することで了承された。

## ■ その他、指摘事項等

- ・計画策定の趣旨について、分かりやすい表現に修正するよう指摘された。